

会 議 録

会議の名称	平成 28 年度 第 5 回 栃木中央地域会議
開催日時	平成 28 年 8 月 25 日（木）18 時 30 分開会～19 時 18 分閉会
開催場所	とちぎ蔵の街観光館 2 階 多目的ホール
出席者及び欠席者氏名	別記 1 のとおり
事務局職員職氏名	別記 1 のとおり
その他出席者等	なし
会議事項	別記 2 のとおり
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	なし
その他必要事項	なし
会議の経過（議事の要旨）	別記 3 のとおり

別記 1 出席者及び事務局

○出席者（委員）

会 長 佐山 正樹	副会長 石河 不砂
委 員 臼井 義雄	委 員 大浦 兼政
委 員 鬼塚 修	委 員 木村 隆夫
委 員 下田 明範	委 員 杉山 栄
委 員 鈴木 林彌	委 員 中尾 秀美
委 員 村田 弘子	委 員 山口 真右
委 員 若林 芳明	委 員 渡邊 一浩

○欠席者（委員）

委 員 池添 亮	委 員 大波 龍郷
委 員 高瀬 淳	委 員 町田 爽起夫

○事務局

【総合政策部】

大橋 嘉孝（地域づくり推進課長兼栃木中央地域まちづくりセンター所長）
 清水 孝之（地域づくり推進課長補佐）
 福田 英臣（地域づくり推進課主任）
 鈴木 晃子（地域づくり推進課主事）
 臼井 崇倫（地域づくり推進課主事）

別記 2 会議事項（議題及び会議結果）

1 開 会

2 会長あいさつ

佐山会長

3 議 事

(1) 新斎場建設スケジュールの見直しについて（情報提供）

斎場再整備事業について、従来手法であれば平成 29 年度末、PFI 手法であれば平成 30 年度末頃の供用開始を目標としていた当初スケジュールを見直し、従来手法、PFI 手法のいずれであっても平成 33 年度末頃の供用開始を目標とすることに変更した件について、担当課（斎場整備室）より情報提供があった。

(2) 地域予算事業計画書（案）について

下記の 5 つの事業計画書（案）について、大筋について了承を得た。

担当課と文言等の細かい調整を行ったうえで、次回の地域会議で最終報告を行う。

- ・ 栃木中央地域花と緑のまちづくり事業
- ・ 栃木中央地域交通事故防止対策事業
- ・ 栃木城址の魅力再発見事業
- ・ 市の花「アジサイ」が咲き誇るまちなみ形成事業
- ・ あいさつリーダー運動スタートアップ事業

4 その他

(1) 「平成 28 年度 栃木市地域自治交流会」の開催について

日 時：平成 28 年 10 月 8 日（土） 14 時 00 分～

会 場：栃木市西方総合文化体育館 サブアリーナ

対象者：全地域会議委員（129 名）

内 容：①各地域会議から市長に対して、地域予算事業計画書を直接提出。

②ワークショップ形式による研修会

講師：厚生労働省労働基準局労働条件確保改善室長 水畑 順作 氏

(2) 次回の地域会議について

・ 次回開催予定 平成 28 年 9 月 26 日（月） 18 時 30 分～

栃木市役所本庁舎 3 階 庁議室

5 閉 会

別記 3 会議の経過（議事の要旨）

発言者	議題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
事務局	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 新斎場建設スケジュールの見直しについて（情報提供） 斎場再整備事業については、平成 25 年 3 月策定の栃木市斎場再整備基本構想において目標スケジュールを掲げており、従来手法で平成 29 年度末、PFI 方法で平成 30 年度末頃の供用開始を目標としていた。 その後、必要な許認可等手続きの検討各種業務委託等の事務を進めてきたが、このほど測量業務及び地質調査業務に着手できたことから、現時点での進捗状況を踏まえ、建設スケジュールの見直しを行った。 ○スケジュール見直し後の概要 今後の供用開始までの実施作業等（予定） ①環境影響評価 ②PFI 導入可能性調査…事業実施手法の検討 ③都市決定計画等の法的手続き ④設計・工事等 (1) 従来手法の場合 基本設計・実施設計、建築工事等 (2) PFI 手法の場合 PFI アドバイザリー業務、設計・建築工事等 ※供用開始については、(1) 従来手法、(2) PFI 手法のいずれであっても平成 33 年度末（平成 34 年 3 月頃）を目標とする。
事務局	(2) 地域予算事業計画書（案）について 前回の地域会議で、以下の 5 つの事業について了承されたことを受けて、それぞれの事業計画書（案）を事務局で作成した。 ①栃木中央地域花と緑のまちづくり事業 【地域課題】 栃木中央地域内の公園の美化のため、地域の団体が草花の植栽を実施しようとしたところ、花壇の土が砂利混じりで植栽に適さない場所がある。 また、公園内の樹木（高木）や植込み、芝生にも剪定等が必要な場所があり、

	景観の維持や防犯の面を考慮すると対応が必要である。 公園は市民にとって身近な憩いの場の 1 つであり、年間を通して花壇が整備され、樹木の剪定もなされていることで、幅広い世代の住民が安心して集い、交流が図れる場としたい。 【事業内容】 ・公園の花壇の土の入れ替え ・公園内の樹木（高木）や植込みの剪定等 ②栃木中央地域交通事故防止対策事業 【地域課題】 栃木中央地域には蔵の街大通りをはじめ、交通量の多い道路が多い。 また、道路交通法が平成 27 年 6 月に改正され、自転車に関するルール違反に対する罰則が厳しくなったことから、自転車に関するマナーを向上させるため。 【事業内容】 スタントマンによる自転車交通安全講習会 （栃木中央地域内の中学校のうち、1 校に絞って実施） ③栃木城址の魅力再発見事業 【地域課題】 栃木中央地域には様々な地域遺産、観光資源が眠っているが、その中でも市民の方に知られていない地域遺産（資源）がある。地域遺産の 1 つである栃木城址の歴史を紐解き、その来歴を広く市民の方に周知する活動を通して、文化財の積極的な保護・活用に対する意識を高め、地域への愛着と誇りを育む機会の充実を図りたい。 【事業内容】 ・栃木城址公園の入口に、城址についての説明看板を設置する。 ・栃木城址の来歴をわかりやすく示した小学生向けのリーフレットを作成し、各小学校に配布する。 ④市の花「アジサイ」が咲き誇るまちなみ形成事業 【地域課題】 昨年度、市の花として「アジサイ」が選ばれた。 栃木中央地域には太平山をはじめ、アジサイの名所が数多く存在する一方で、昨年 9 月の関東・東北豪雨により、太平山を中心に花の株が大きな被害を受けた。 アジサイは本市の有力な観光資源の 1 つであるにもかかわらず、被害を受けた範囲の補植はまだ完了しておらず、花の株の成長期間も考慮すると、できるだけ速やかに補植を行うことが必要である。 【事業内容】 アジサイの花の株の補植を行う（太平山の謙信平付近を想定）
--	---

	⑤あいさつリーダー運動スタートアップ事業 【地域課題】 昨今、地域コミュニティにおける近所付き合いの希薄化を背景として、地域の子どもたちや住民どうしが気軽にあいさつを交わす場面が少なくなっている。 一方で、あいさつは明るいまちづくりの第一歩で、犯罪抑止にも有効とされていることから、子どもたちや住民どうしのあいさつが活発に行われるコミュニティを目指してあいさつの実践活動をスタートさせ、それを地域全体に広げていくことにより、地域コミュニティのつながりの再生を図る。 【事業内容】 ・とちぎ蔵の街シニアクラブのメンバーを中心に、積極的にあいさつを行う「あいさつリーダー」を任命し、時間と場所を決めてあいさつの実践運動を行う。 ・「あいさつリーダー」のための啓発グッズの製作。
佐山会長	ありがとうございました。 内容が多岐にわたっていますので、1つずつ質問を受けたいと思います。まず、①栃木中央地域花と緑のまちづくり事業について、ご質問はありませんか。
委員	この事業は、地域住民が公園の維持管理に参加することに意義があると思いますので、市で行っている「アダプト制度（※）」を促進する」という文言をどこかに入れていただけませんか。 ※アダプト制度…身近な公共空間である道路、河川、公園等において、市民の方々にボランティアにより清掃、除草等の美化活動を行っていただき、市がその活動を支援することにより、市民協働による維持管理を行う制度のこと。
事務局	ありがとうございます。アダプト制度の利用促進について文言を加えます。
佐山会長	次に、②栃木中央地域交通事故防止対策事業について、ご質問はありませんか。
委員	交通安全教室を実施する学校は決まっているのですか。
事務局	まだ決まっておりません。今年度は栃木西中学校で実施したので、来年度は栃木東中学校か栃木南中学校のどちらかで実施することになると思います。
佐山会長	交通安全教室を実施するに当たり、中学校の周辺自治会等への周知に関して、生徒だけでなく、できるだけ多くの地域の皆さんにも教室を見ていただけるような配慮があるとよいですね。
事務局	一度に多くの方が中学校にいらっしゃると混乱する可能性もありますので、そ

	の辺を学校側とよく協議したうえで、できるだけ多くの方に見ていただけるような工夫をしたいと思っております。
佐山会長	ありがとうございました。では次に、③栃木城址の魅力再発見事業について、ご質問はありませんか。
委員	この事業は「栃木城址の案内看板を作って終わり」ではなくて、先ほどのアダプト制度のように地域の方々との連携がないと、今後寂しいものになってしまうような気がします。
事務局	学校における「ふるさと学習」の一環として栃木城址を取り上げてもらい、遠足などの機会に見に来てもらった時に、地元の方に城址の来歴を説明してもらうなどのアイデアが考えられます。 また、栃木城址のことを帰ってから話題にしてもらって、子どもたちや保護者がこの地域の歴史や文化に興味・関心を持ってもらうことを狙いとしています。
委員	案内看板を設置する際に、いわゆる有識者というか、詳しい方にご意見を伺うと思うのですが、どのような方に監修していただくのですか。
事務局	市の職員に学芸員がおりますので、看板の内容について確認してもらい、学校教育に生かせるものにしたいと考えています。 看板の仕様に関しては、市の文化財保護審議会という組織があり、担当の文化課ではそこに報告することも考えているそうです。審議会の委員には、大学教授や文化財行政に精通された方がいらっしゃいますので、栃木城址の魅力を発信するうえでいろいろご意見をいただき、見直しをしながら看板の製作を進めたいと考えます。
佐山会長	では次に、では次に、④市の花「アジサイ」が咲き誇るまちなみ形成事業について、ご質問はありませんか。
委員	今回アジサイを植える場所の付近で、イノシシの被害はないのでしょうか。
事務局	謙信平付近の斜面については刈り払いを行い、見通しが良くなった関係で、イノシシの被害がすごく減ったという話は聞いております。 もしイノシシの被害が出てきた場合には、担当の農林整備課とも協議のうえ、早急に必要な手立てを講じたいと考えています。
委員	先日も私の家の近くで、90kg ほどのイノシシが毘にかかりました。心配しているのは、太平山には大きいイノシシの他に小さいイノシシが結構いるからなん

	です。以前、ロータリークラブが大山寺の裏に植えたアジサイは、半分くらいがイノシシの被害に遭っていました。
佐山会長	最後に、⑤あいさつリーダー運動スタートアップ事業について、ご質問はありませんか。
委員	この事業は来年度、とちぎ蔵の街シニアクラブのモデル事業という形で進めていきたいと考えています。 また、栃木市地域福祉計画の中で「声かけあいさつ運動の推進」に取り組むことが書かれているのですが、今のところ積極的に推進しているとは言い難いので、今後は地域内の様々な団体と協力していきたいと考えます。
佐山会長	まずはシニアクラブの皆さんが中心となって始めて、様々な団体にあいさつの輪が広がっていくといいですね。 では、委員の皆様から出た意見を踏まえて事務局で計画書の案を修正し、次回の地域会議で内容を最終確認したいと思います。 ありがとうございました。以上で本日の協議事項は終了いたしました。 この後の進行は事務局をお願いします。
事務局	4 その他 (1)「平成 28 年度 栃木市地域自治交流会」の開催について 日 時：平成 28 年 10 月 8 日（土） 14 時 00 分～ 会 場：栃木市西方総合文化体育館 サブアリーナ 対象者：全地域会議委員（129 名） 内 容：①各地域会議から市長に対して、地域予算事業計画書を直接提出。 ②ワークショップ形式による研修会 講師：厚生労働省労働基準局労働条件確保改善室長 水畑 順作 氏
事務局	(2) 次回の地域会議について ・次回開催予定 平成 28 年 9 月 26 日（月） 18 時 30 分～ 栃木市役所本庁舎 3 階 庁議室
	5 閉会